

プロ野球選手が使用した木製バットを紙糸「OJO+」にリサイクル

4社協業による新素材開発と、野球バッグでの活用を開始

KPPグループホールディングスのグループ会社である王子ファイバー株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：平井 雅一 以下、当社）は、総合スポーツ用品メーカーのミズノ株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：水野 明人）、キュアラボ株式会社（本社：沖縄県浦添市、代表取締役社長：山本 直人）、王子エフテックス株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：安井 宏和）と協業し、プロ野球選手が使用した木製バットをリサイクルした紙糸素材を開発しました。本素材で作られた野球バッグが、ミズノ契約のトップチーム向けの取り組みで使用される予定です。

本バッグの詳細は、以下の特設サイトよりご覧いただけます。

▼バット再生野球バッグについて（外部リンク）

URL：<https://corp.mizuno.com/jp/news-release/2025/20251225>URL：<https://jpn.mizuno.com/baseball/sdgs>

本素材は、当社が製造する紙の糸「OJO+（オージョ）」に、プロ野球の現場で発生する折れたバットや不適合となった木材の粉末を一部配合したものです。紙ならではの「異素材を抄き込める」特性と、協業企業による繊維化・紡績の技術力が融合することで、環境配慮とスポーツ文化の継承を両立する新素材が誕生しました。



バットからバッグへのリサイクルイメージ



*木材の粉末を抄紙時に一部配合しています。

王子ファイバーは、環境配慮型の素材である紙と紙糸の可能性を追求することで、紙の新たな価値創造と、循環型社会の実現への貢献を目指してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

KPPグループホールディングス グループコーポレート・コミュニケーション室

TEL: 03-3542-4169 email: kpp_cc@kpp-gr.com